

2018年9月25日

一般社団法人 地理情報システム学会

## 2018年度「初等中等教育におけるGISを活用した授業に係る優良事例表彰」 選定結果について

地理情報システム学会では、初等中等教育現場においてGIS（地理情報システム）を実践的に活用した授業の普及・展開の契機とするため、授業において先導的な取り組みを実践している教員やグループ※を対象とする表彰制度を2010年度に創設し、今年も事例を募集いたしました。（募集記事のHP掲載：2017年12月8日、募集期間：2018年7月1日から8月31日／主催：地理情報システム学会、共催：毎日新聞社、後援：国土交通省、日本地図センター、日本地理学会、人文地理学会、日本地図学会、協賛：ESRI ジャパン株式会社） ※初等中等教育現場において、GISを実践的に活用した授業に取り組んでいる教員以外の方も含まれます。

その結果、10件の応募があり、9月19日に地理情報システム学会、毎日新聞社、国土交通省、文部科学省から構成する審査委員会を開催し、表彰事例を選定しましたので、以下の通り報告いたします。（敬称略）

### 【国土交通大臣賞：総合的な観点】

- ・兵庫県立尼崎小田高等学校・兵庫県立大学大学院  
「地域住民と高校生の参画によるクラウド型GISを活用した  
『地域防災・絆マップ』の作成」

### 【地理情報システム学会賞：GISの効果的な活用の観点】

- ・牧野隆平（電気通信大学大学院）  
「初等中等教育における時空間情報システムの利活用」
- ・首都大学東京ネットワークデザインスタジオ有志  
「若年層の地域理解を促進するためのアーカイブ制作シリアスゲームの実践」

### 【日本地図センター賞：地図の効果的な利用の観点】

- ・徳島文理中学校高等学校郷土研究部  
「中高一貫校におけるGISを活用した地域学習」

### 【毎日新聞社賞：教育上の効果の観点】

- ・石橋生（桐蔭学園中学校・高等学校）  
「GISを活用した生徒主体のアクティブラーニング型授業の提案」

なお、受賞者は、2018年10月19日(金)～21日(日)に首都大学東京(八王子)で開催される第27回地理情報システム学会研究発表大会に於いて開催される企画セッション(10月20日(土)16:00～18:00 <http://www.gisa-japan.org/conferences/index.html>)において表彰式をとり行うとともに、事例発表をしていただく予定です。

当該セッションの参加登録および参加費は不要です。

お誘いあわせの上、是非、ご参集ください。

以上